

**釧路湿原国立公園**  
**温根内木道 自然情報**  
 鶴居軌道跡遊歩道  
**2012年2月**

連日 -10℃以上の朝を迎える釧路湿原  
 昇り始めた太陽の光に照らされ、霧氷に覆われた湿原はキラキラと輝きます  
 木道上は30cmほどの雪が積もっているので  
 散策にはスノーシューや歩くスキーがあると便利です



**注意**



夏は入り込めない湿原の上を、直に歩けるのは積雪期ならではの体験!今年には雪が多いので湿原の植生を踏みつけることなく木道周りを散策することもできます。\*植物が見えているところは入らないようにしましょう

ただし! 湿原ならではの要注意な場所が潜んでいます。それは「やちまなこ」や「湧水地」などです。  
 やちまなこは、気温によっては凍っているように見えても、湧水地からの温かい水が湿原の地下を網目のように流れてやちまなこに繋がっています。つまり、やちまなこの周辺は溶けやすい状態なのです。  
 やちまなこ以外にも、木道周辺には水面をのぞかせていたり、雪の上に水がにじんで凍っている場所があります。徐々に温かくなっていくこれからの季節、雪の下には「目覚めかけ」のやちまなこが潜んでいる可能性があるため、あまり木道から離れすぎず、足場を確かめて楽しんでください!



44 スゲ湿原 雪原  
C1

運がよければ…キタキツネに会えるかもしれないよ!



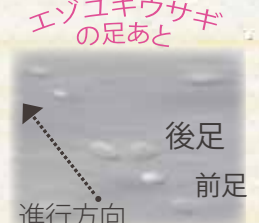
まあるいフン 似ているけど見分けがつかない?



焦げ茶色で丸いフンがたくさん集まっています チョコボールみたい!?



黄土色で数は数個 エゾシカのフンよりやや大きめ



後足 前足 進行方向

!! こんなイメージ

外回りコース



中回り 約2km

スタート地点

温根内ビジターセンター

冬でも凍らない湧水地にはたくさんの生きものが集まります 湧水地のまわりではいろいろな種類の動物の足あとを見つけることができます

タンチョウが遊んだ痕跡がたくさん見られるかも!



16cmほど



雪が深くなると、引きずったように線上に続きます

- 雪の上に見られる足あと たくさん見られる
- キタキツネ
  - エゾキウサギ
  - エゾシカ
  - タンチョウ
  - エゾクロテン
  - イイズナ
  - エゾタヌキ
  - エゾアカネズミ
  - エゾヤチネズミ
  - カラス
- ※アメリカミンク (特定外来生物) クロテンの足あととそっくり



凍らない!